

教育委員会定例会日程

平成24年7月24日

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 会議録署名委員の決定

4 報告事項

(1) 小田原市社会教育委員会議の調査研究に係る提言書の提出について

(資料1 生涯学習課)

(2) 9月補正予算について

(資料2 教育総務課・文化財課)

5 議事

日程第1

議案第11号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について

(教育指導課)

日程第2

議案第12号

小田原市社会教育委員の委嘱について

(生涯学習課)

6 閉 会

平成24年7月24日

小田原市教育委員会
教育長 前田輝男様

小田原市社会教育委員会議
議長 遠藤豊子

提言「生涯学習でつなぐ次世代育成～世代間交流を通じた人づくりへの
提言～」の提出について

私たち、平成22年8月1日に委嘱された今期の小田原市社会教育委員は、平成20年3月に前期委員が提言した「『次世代育成』を推進するための提言～ふれあい・育ち合い・世代をつなぐ～」を参考に、次世代育成を考慮した生涯学習・社会教育事業についての調査研究活動を行ってまいりました。

このたび、2年間の任期の集大成として標記のとおり提言書を提出いたします。
小田原市が社会教育・生涯学習行政を進めていく中での一助になれば幸いです。

生涯学習でつなぐ次世代育成
～世代間交流を通じた人づくりへの提言～

(本 編)

平成24年7月
小田原市社会教育委員会議

はじめに

少子化、核家族化、孤立化が進んだ今日、家族内・地域・隣近所の交流が減少しました。必然的に子どもと親、子どもと地域の大人との交流が少なくなり、周囲との付き合いが薄れてきました。祖父母から親、親から子、子から孫への世代間での教育もままならなくなり、社会的に世代間交流の必要性が認識されるようになりました。これらの社会的変化は、私たち社会教育委員の関心事となり、平成16年からは研究テーマともなりました。

今期は、今までの調査研究をふまえた総まとめとして、具体的なモデル事業案を盛り込んだ、効果が見込める提言書を教育委員会に提出します。

次世代育成を子育て、個人の育成だけではなく、総括的な次の世代育成と捉え、生涯学習を通して何ができるのか、効果を上げる方法などを調査研究しました。

その結果、平成20年の提言同様に、地域・行政・教育の各分野が一体となった「世代間交流による次世代育成を明確に位置付けた事業の協働企画実施」が不可欠であることがわかりました。

そして、その企画を実施、成功させるための一方策を見つけ出しました。この後の本文で目新しい視点での具体的提言をします。ご注目ください。

また、重要キーワードは、「人材育成」、「情報の収集と発信」、「支援」、「広報」でした。これらはいつでもどこにでも出てくる解決策キーワードです。取り組みはされていますが、まだまだ不十分です。これらキーワードは裏を返せばそれだけ重要であるとも読み取れます。更なる施策が必要です。

今、私たち社会教育委員も、生涯学習で次世代育成がつなげるよう、世代間交流で人づくりができるよう、活動を継続していかねばと決意を新たにしています。

そして、この提言が少しでも多く、早急に実現するよう、関係各所の積極的な対応を期待します。

末筆ではありますが、調査にご協力いただいた方々に改めて厚く感謝申し上げます。

平成24年7月 小田原市社会教育委員会議

目 次

はじめに

1. テーマの選定にあたって	1
2. 調査研究の方法	1
3. 各分科会の調査研究結果	
(1) 地域分科会	2
(2) 行政・教育分科会	5
4. 提言「生涯学習でつなぐ次世代育成 ～世代間交流を通じた人づくりへの提言～」	8
5. 調査対象事業一覧	15
6. 委員名簿	16

1. テーマの選定にあたって

小田原市社会教育委員会議の調査研究は、平成16年からテーマを「心豊かな小田原をつくるには」とし、分野・事業を限定せず、生涯学習全般にわたり市・地域の事業などに参加し、実態を調査シートにまとめた。

翌期の平成18年からは生涯学習全般を次世代育成に絞り、研究調査を深め、平成20年3月に提言『次世代育成』を推進するための提言～ふれあい・育ち合い・世代をつなぐ～を教育委員会に提出した。

今期は、4年間の調査結果から導き出された「次世代育成には地域・学校・行政が一体となっていく世代間交流が欠かせない」という総括を念頭に置き、テーマを「生涯学習でつなぐ次世代育成～世代間交流を通じた人づくりへの提言～」と定め、さらに深く掘り下げた。

具体的な効果を挙げるために「世代間交流による次世代育成」を明確に位置付けたモデル事業案を作成し、6年越しの調査研究の総まとめとする。

2. 調査研究の方法

調査を実施するにあたり、委員は地域分科会、行政・教育分科会の二つの分科会に分かれた。

まず、テーマにある「次世代育成」にちなみ、それぞれどのような事業が該当するのかを平成20年の提言書の内容を踏まえ協議し、調査対象事業の洗い出しを行った。

次に、聞き取り調査を行うために調査項目を定め、調査シート（詳細については別冊「資料編」をご参照ください。）を作成した。各分科会で役割分担を行い、実際に事業を行っている現場や主催者のもとを訪れ、情報収集をしてきた。

また、平成23年3月の小田原市教育委員会定例会に出席し、調査研究活動について中間報告を行い、教育委員からも意見をいただいている。

こうした調査活動を経て、分科会ごとに①現状、②課題、③提案について整理し、実現可能なモデル事業案を作成し、いかにしたら効力ある提言書にできるかも考えた。

なお、これらの集約については、各分科会から選出された委員で組織した提言書作成委員会で行った。

3. 各分科会の調査研究結果

(1) 地域分科会

地域分科会では、市内各地域で市民団体が実施する事業のうち、世代間交流がなされるであろう事業を調査対象とした。多くの事業のうちステージ発表や出店に代表される「フェスティバル」と、地域をあげて開催される運動会である「健民祭」を数例ずつ取り上げ、調査した。

① 現状

ア フェスティバル

たちばなファミリーフェスティバルは、地域の拠点でもある橘中学校の校庭で開催されている。校庭いっぱいにフリーマーケット、バザー、ふれあいモデル事業(中学生の模擬店・イベント運営体験=職場体験)、昔遊びなど多数の出店があり幅広い年齢層の参加でにぎわっていた。またステージでは、幼稚園生から大人まで、多くのグループが様々な演技を披露しており、盛り沢山のスケジュールをこなしていた。橘地区は旧橘町の区域をそのまま引き継ぎ、橘中学校区ともほぼ一致していて、地域の団結力が強く、「縁」という言葉がしっくりこない現代社会であっても比較的その言葉を感じられる場所でもある。商工会に事務局が置かれることにより、他の地域からすればうらやましがられるほどの専属性と、相応の予算をかけてイベント開催ができています。

巡礼サマーフェスタは、人の集まる大規模店横の広場で開催されている。ステージでは、子どもから大人までの様々なパフォーマンス集団に発表の場を提供したり、湘南FCとサッカー少年との交流プログラムが実施される。また、主催する「巡礼フューチャー」が、地域の活性化と文化の継承を活動目的に掲げているため、親子三世代・スーパー盆踊りに重点を置き、事前に踊りの講習会を開く取り組みも行ってきた。

イ 健民祭

地区体育振興会、あるいは地区体育振興会と地区自治会連合会との共催で実施される健民祭は、子ども会や学校などを巻き込んで市内全域で実施されてい

る。住民の健康増進だけでなく、交流・親睦を大きな目的に開催されるだけあって、参加者も多く、世代間の偏りも少ない。子どもから高齢者まで、多くの住民が参加しているので、世代間交流の絶好の機会となっている。

また、多くの地域で、学校や自治会を通じて中学生の当日運営ボランティアを募集し、活用している。

国府津健民祭では当日、放送係として小学5・6年生4名、役員補助として中学生30名がボランティアで参加している。終了後には、近くの公民館でお菓子を食べながらの反省会を持つが、中学生に直接意見を聞く機会を持つことは、コミュニケーション手法として双方に有益である。また、生徒の感想にもあるように、ボランティアをすることに充実感ややりがいを感じることや、裏方の仕事を体験することは、次世代育成に大きな効果があると思われる。

② 課題

ア フェスティバル

どの事業もそれぞれの目的と意を持って継続的に実施されているが、成果の出る一方で、課題も抱えている。

親子三世代での交流と地域文化の伝承を目指した盆踊りは年々参加者が激減しているという。また、多くの事業で見られるのが、子どもたちが参加するプログラムが終わるまでは盛況だが、終わると同時に親共々すぐに帰ってしまうという現状である。これでは、必ずしも世代間交流が行われているとはいえない。

イ 健民祭

高齢者の参加に配慮した種目の選定が課題となっている地域もある。比較的世代間交流が盛んである地域は課題が少ないが、全市的に見れば出場者集めに苦慮している地域も見受けられる。例えば、子ども会への未加入者が増加したため、子どもの把握が円滑にできず、チーム作りに苦勞することもある。

また、地域自体の人口減少、とりわけ、子どもの人口の減少で、事業そのものの存続が憂慮される地域もある。

「フェスティバル」と「健民祭」、両者に共通した課題となるのが、実行委

員の高齢化である。積極的に若い世代に声をかけ、運営に引き入れる工夫をしている地域がある一方で、進まぬ世代交代に苦慮している主催者もいる。

③ 提案

同じ時間、同じ場所に異世代の人たちが集まっているだけで、世代間交流とはいえないのではないか。そこに集う人たちが積極的に関わりあってこそ、次世代育成につながる世代間交流、すなわち積極的な世代間交流になりうると考える。

現在でも、積極的な世代間交流を意図した事業が各地で実施されているが、さらに推進するために次のような提案をしたい。

(ア) 参加を促すしかけづくり

どんなに意義のある企画でも、参加者がいなければ意味がない。義理や地域のためという意識の希薄な子どもとその親世代を引き入れるには、それ相応のひと手間を加える必要がある。そのためのキーワードとして「お得感」と「なじみのあること」が挙げられる。

参加費や労力、所要時間に比べて得るものが大きいと、参加の意欲が高まり、参加の継続にもつながる。参加賞や食事、賞品の当たる抽選会、さらにボランティアの場合は、充実感や達成感、評価などが、お得なこととして挙げられる。

また、なじみのある実施場所、運営のメンバー、内容等が安心して気軽に参加できる要素ともなっている。

(イ) 多世代での協働による開催

異なる世代が関わり合いながら、目的達成に向かって考え、共に行動し、共に成果を確認することで、大人でも子どもでも一人ひとりにできる役割があることに気付いたり、連帯感が生まれたりする。そのことが、次世代育成に大きな効果を及ぼす。

(2) 行政・教育分科会

<行政分野>

行政・教育分科会のうち、行政分野においては次世代育成のための世代間交流の場として、「地域・世代を超えた体験学習『あれこれ体験 in 片浦』」「きらめき☆おだわら塾」「城下町おだわらツーデーマーチ」「ぴよぴよくらぶ」等を取り上げ、調査対象とした。なお、近年は行政分野であっても市民協働型が主流となっている。

① 現状

幼児、小学生から、広く一般の人を対象としているものなど、事業の対象は様々である。また、参加者同士の交流を目的としているもの、参加者とスタッフ・指導者との交流が中心となっているもの、20名から30名程度が適切なものもあれば、数千名規模のものもあり、交流の形や事業の規模も様々である。このような中で、いずれの事業にも共通している点は、参加して楽しいものになるよう様々な工夫がされていること、スタッフやボランティアの熱意に支えられていることなどである。それらを通じて、各事業が大きな成果を上げている。

② 課題

成果を上げる一方、調査の中で多くの課題も出ている。テーマである次世代育成という点では、参加者による直接的な交流を図る方が効果的であり、事業内容をそのようなものに変えられるかが課題である。

また、交流のための適正な規模はどの程度であるかは、事業内容やプログラムによって異なり、拡大のみに走らないようにすることも重要であると思われる。事業によっては、安全面や、専門知識の必要性など、交流のために必要な配慮事項もある。

一つの事業としては、どのように広報を行うか、限られた予算の中でいかに効果的なプログラムが作成できるか、また、どのようにリーダーを育成するのかなど、どの事業にも共通する課題が挙げられている。

③ 提案

今回調査した事業においては、どの事業も次世代育成を視野に入れた取り組み

が行われていることがわかった。これをさらに推進していくために次のような提案をしたい。

- (ア) 各事業の目標に「世代間交流による次世代育成」を明確に位置づける
- (イ) 参加者とスタッフやリーダーとの世代間交流も重要だが、参加者同士が世代を超えて交流できるような事業を数多く展開する
- (ウ) 世代間交流を全面にだした広報活動を行う
- (エ) 国や県等の補助金を活用し、市が実施する事業に予算的な措置を行う
- (オ) 研修や情報交換の場の設置、表彰制度やアイデアコンテスト等の実施によりリーダーやスタッフの育成に積極的に取り組む

＜教育分野＞

行政・教育分科会のうち、教育分野においては、次世代育成のための世代間交流の顕著なものとして「スクールボランティア」を取り上げ、調査対象とした。

① 現状

小田原市教育委員会の施策として、全小中学校に導入されているスクールボランティア事業は年に2回、教職員・コーディネーター対象の研修会が行われている。また、実施状況は報告書としてまとめられ、各学校に配布されて情報の共有化が図られている。

どの学校においても、学校とボランティアとの間を繋ぐコーディネーター（学校外の人）が置かれ、幅広い人材の確保と迅速な対応により、効果的な教育活動が一層図られるよう努力と工夫がされている。

取り組み状況は、学校や地域により様々であるが、子どもたちが、いろいろな体験や多くの人とのふれあいにより、保護者や地域の人に支えられていることに気付いて来ている。また、来校した人たちの取り組みは、子どもたちの心豊かな成長を願ったものとなっている。

② 課題

世代間交流による次世代育成という取り組みには、人材確保が大きな鍵となっている。登録制やコーディネーターによる人材情報の確保等、それぞれ工夫がなされているが、全体としては登録者の活用が十分行われなかったり、子どもの親

や祖父母という範囲からなかなか広がりにくいという課題が残されているところもある。

また、よりよい活動を長期的に継続していくためには、コーディネーターの育成と共に組織の中での交代がスムーズに行われるように工夫していく必要がある。

全体的にはまだ広報活動の必要性があるように思われる。全市的に行われている年2回のスクールボランティア週間での取り組みや、各校での取り組み状況等、更なる情報の発信が必要であろう。

③ 提案

今回調査した学校においては、スクールボランティアの導入により、次世代を担う子どもたちが「よりたくましく心豊かに」成長することを願っての世代間交流の取り組みが積極的に行われていた。更に工夫した取り組みが実践されることを願って、次のような提案をしたい。

- (ア) これらの取り組みが子どもたちの成長の一助となっているという具体的な様子やボランティア活動の様子を、あらゆる機会を通して学校が情報発信する
- (イ) 人材の発掘や確保には、積極的な情報発信や情報交換は欠かすことができないため、情報発信と同時に、全市的なコーディネーター間の情報交換や、中学校区内の情報交換を定期的に行う等、情報がコーディネーターに集まりやすくする
- (ウ) コーディネーターの育成は、活動の大きな位置を占めており、年2回の市の研修会が大事な研修の機会となっている。質の高い活動が継承されていくためには、育成とともに、複数担当制等の工夫により、新旧の交代が円滑に行われるようにする
- (エ) 組織的な取り組みが必要であるコーディネーターに学校・P T A・地域間での情報を共有する

4. 提言

「生涯学習でつなぐ次世代育成～世代間交流を通じた人づくりへの提言～」

平成20年3月の社会教育委員会議の提言「『次世代育成』を推進するための提言～ふれあい・育ち合い・世代をつなぐ～」では、次世代育成の推進には「①地域、学校、行政の協働、②事業、行事を通じた世代間交流、③事業、行事の企画運営をする人材の育成」が、必要不可欠であると記述されている。

今期の社会教育委員会議では、地域・行政・教育の分野にわたり「世代間交流」の行われている市内の事業を調査し、それぞれに課題発見と提案を行った。

これまでの調査研究を踏まえ深く掘り下げた結果、世代間交流を念頭においた事業が各所で多数実施されているのが確認できた。これらの事業に世代間交流による次世代育成を明確に位置付けた事業の協働企画実施をすれば、さらに大きな成果を上げられることが分かった。

そこで、小田原市社会教育委員会議は具体的なモデル事業案を作成し、教育委員会に以下4つの提言をする。

提言1 モデル事業案の提示

地域、行政、教育分野の協働による「世代間交流による次世代育成」を明確に位置付けたモデル事業案3種類。(P. 10～P. 13)

細部は実施機関の実情に合わせる必要があるが、それぞれの分野で実現可能なモデル事業案である。

提言2 地域で活動する人材の発掘と育成

市ではこれまでもいくつもの人材育成・指導者養成の講座を実施していて、相応の効果を上げてはいるが、市の総合計画にいう「地域別計画の促進」や世代間交流事業の充実を図るためには、それぞれの地域の中に多様な知識、能力を持った人材が多数必要であり、そうした人材の発掘と育成が急務である。

また、指導者やコーディネーターの養成講座受講者が、地域で活躍できるように、養成講座を地元密着型出前形式で、自治会と市などの協働で開講できるようなシステム作りが必要である。

提言3 情報の収集・発信・交換の促進

世代間交流を目的とする事業企画は、地域ごとの様々な条件に左右されるものの、他地域、他団体の情報を得ることで、新たな発想・工夫が見つかる。各種連絡協議会等との情報交換会以外にも、同じような事業を展開する市民間の情報交換、事例発表、視察などを含めた交流の場が必要である。

また、事業実施者は、効果的な情報発信ができるように、映像で記録する、参加者の声を拾うなど事後の総括とフォローをしっかりと行い、今後に生かす必要がある。

提言4 学区と自治会区的一致

次世代育成に、PTAを含む学校と地域との連携は欠かせない。現在では、学校と地域活動団体の地道な努力により、世代間交流に大きな成果が上がっている。

反面、連携が深まれば深まるほど、連絡調整や広報の仕方、ボランティアの依頼などにやりにくさを感じることもある。

さらに、問題を複雑化する原因となるのが学区と自治会区の不一致である。参加する子どもたちからすると、いつも一緒に学校に通っている子が地域事業になると対象外になってしまうため、違和感を感じることもある。

今回、参考として作成した「学区割と自治会区割の関係図（白山中学校区の場合）」（P.14）に見られるように、学区と自治会区とは一致せず、境界線が幾カ所も複雑に交差している。この現状は、市内において非常に多くの地域で見られ、学校と地域の連携強化の障害となっている。

学区と自治会区を一致させることは早急には無理であるとしても、今後、学区の見直しや自治会の新設・統廃合などがなされる場合、第一に考慮して欲しい。

世代間交流は年長者から年少者へばかりではなく、後輩から先輩へという逆方向の流れもある。知恵・経験・元気をもらい、また、元気を発進し、地域で、地域とともに人づくりをする。活発な世代間交流から生まれる人と人との絆が、住み良い小田原のまちづくりに重要な役割を果たすことは間違いない。

世代間交流による次世代育成を意識した事業を組み入れていくことが必要である。今期は、すぐにできるモデル事業案を含め、提言した。教育委員会には、提言の実現に向け、鋭意努力されることを期待する。

(提言 1・資料)

モデル事業案①「お月見でハロウィン」

日本の一部地域の習慣と現代に馴染みのある西洋のイベントを掛け合わせ、世代の異なる参加者が、協力して事業の企画・運営を行うことで交流を深める。

ア 対象者 単位自治会に加入の全世帯

イ 日時 十五夜に近い土曜日・午後 3 時～ 8 時

ウ 場所 地区公民館

エ 主催・運営スタッフ

市民グループ（自治会・子ども会・PTA・婦人会・老人会役員、元役職のOBなど有志で組織）

オ 運営体制 本部（運営統括、会計事務、賞品準備、会場運営）

広報班（回覧用チラシ作成、協力家庭依頼、記録）

イベント班（運営、手伝い・参加者の把握）

調理班（材料調達、団子汁調理）

カ 作業工程 3ヶ月前 企画検討開始、随時運営会議を開催

1ヶ月前 チラシを自治会に回覧

お手伝い、お供え物を用意してくれる協力家庭を募集

1週間前 説明会

前日 協力家庭に目印の旗とすすきを配布

1週間後 運営スタッフ、お手伝いの人で反省会・懇親会

キ 内容

- お月見どろぼう…
- ・ リーダーの中高生と小学生がグループごと協力家庭を訪問し、お供えしてあるお菓子を集める
 - ・ 道案内や安全指導のために大人が同行する
 - ・ 集めたお菓子は中高生の指示で全員に山分け

仮装コンテスト… 審査員は中高生

団子汁のふるまい… お手伝いの中高生と会場で調理

ビンゴ大会… 番号は幼・小学生が順番にひく

お月見タイム… 星を見ながら静かな雰囲気の中で昔話を聞く

ク 運営

・ 1人300円

・ 現物寄付（野菜、団子、菓子、その他食材等）

モデル事業案②「世代を超えて学ぼう、作ろう、遊ぼう、世代間交流講座」

「早く来い、一味違う手作り正月」をテーマとし、日本の伝統行事であるお正月など、昔の要素と現代の要素を取り入れた連続講座を開講する。

ア 主 催 市民生涯学習団体

イ 対 象 者 幼児～高齢者まで、単身・親子・家族・三世代歓迎

ウ 日 時 11月～12月 毎日曜日 連続5回

エ 場 所 川東タウンセンターマロニエ

オ 内 容

- a. パソコン（年賀状作りとゲーム）
- b. 竹細工（祝い箸、マイ箸作り）
- c. お飾り（お飾り作りといわれ）
- d. 昔遊び（はねつき、凧あげ、お手玉、あやとり、コマまわし）
- e. 習字（書き初め、年賀状、今年を表す一文字）

カ 費 用

- ・ 受講料 1人 1,500円（300円×5回）
- ・ 教材費として材料など実費

キ 講 師 市民教授 講師料無料

ク 運営スタッフ 市民生涯学習団体

ケ 運営体制 企 画 … 運営委員

講 座 運 営 … ボランティア講師

コ 作業工程 計画立案、市民教授へ講座開催希望調査、
講座など内容の決定、チラシ作り、PR、受講者募集、講座
開催、実施報告書作成

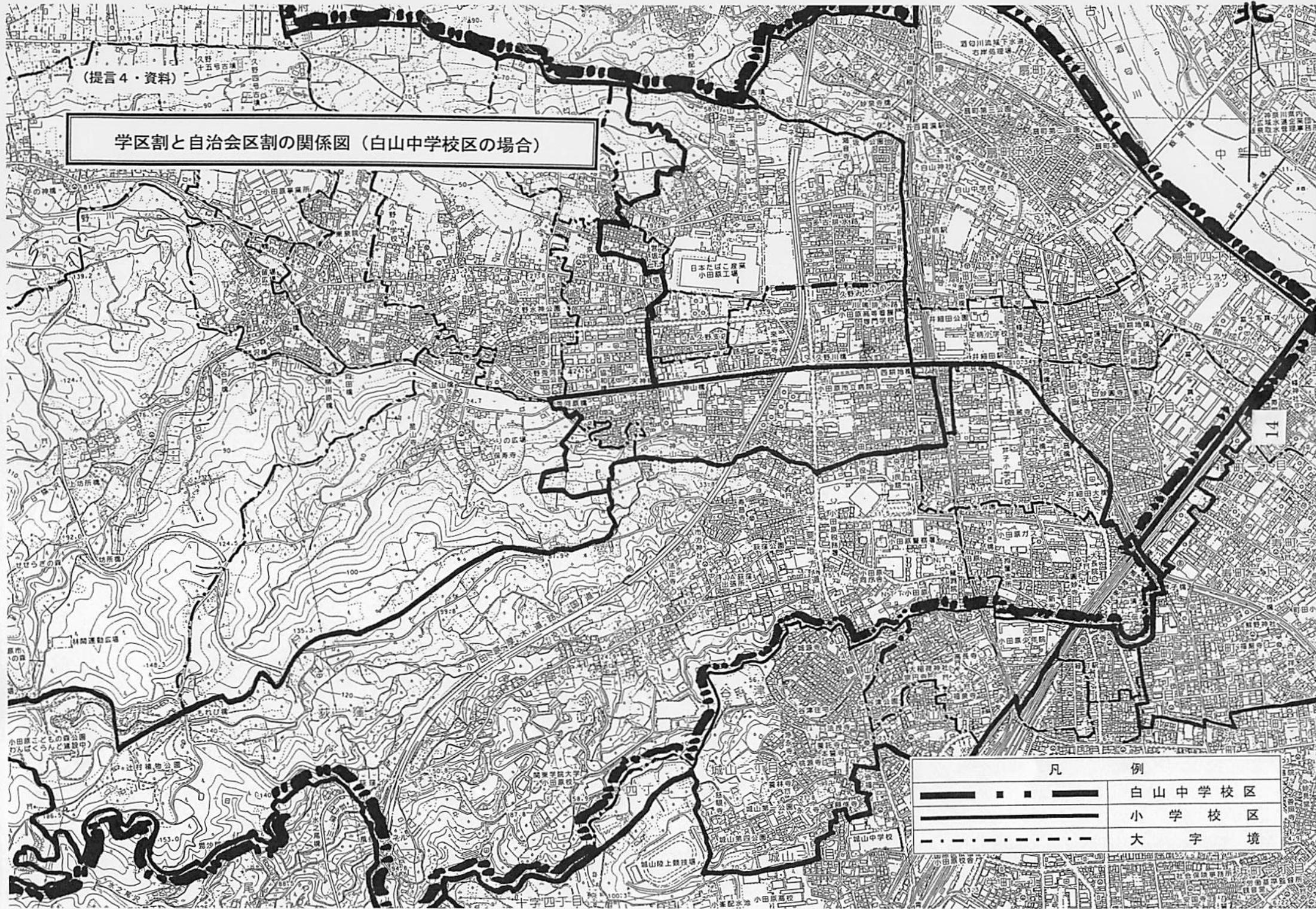
サ スケジュール 6月～12月に「コ 作業工程」の内容を実施

モデル事業案③「スクールコーディネーター・スクールボランティア養成講座」

「世代を超えて学ぼう、教えよう、スクールボランティア」をテーマとし、スクールコーディネーター、スクールボランティアの活動に対する理解を深めると共に新しい人材を発掘する。

- ア 主催・運営 スクールコーディネーター会（仮称）
※ 市内各校に配置されたスクールコーディネーターで組織した会
- イ 共 催 小田原市教育委員会
- ウ 事業予算 市より講師料など50,000円
- エ 対象者 スクールコーディネーター、スクールボランティア、活動に興味のある方、今後活動を考えている方
- オ 日 時 9月～10月 毎土曜日 連続5回
- カ 場 所 小田原市生涯学習センターけやき
- キ 内 容
- a. スクールボランティアの役割と現状
 - b. 専門家による講義
 - c. 地域の情報収集と地域などへのPRの方法
 - d. 先進モデル事業視察と情報交換会
 - e. 児童との交流
 - f. 体験談、事例発表と関係者との交流、茶話会
(各回グループ討議を含む)
- ク 受講料 無料
- ケ 運営体制 企画・講座運営…スクールコーディネーター会（仮称）
- コ 作業工程 計画立案、講座など内容の決定、講師選定、講師依頼、チラシ作り、PR、受講者募集、講座開催、実施報告書作成
- サ スケジュール 4月～11月に「コ 作業工程」の内容実施

学区割と自治会区割の関係図（白山中学校区の場合）



凡	例
	白山中学校区
	小学校区
	大字境

5. 調査対象事業一覧

提言書を作成するにあたり、委員は地域分科会、行政・教育分科会に分かれ、次の事業について聞き取り調査を行いました。調査の詳細については「生涯学習でつなぐ次世代育成～世代間交流を通じた人づくりへの提言～」(資料編)をご覧ください。

(1)地域分科会

シートNo.	事業の名称	聞き取り・調査実施日
1	東富水地区区民祭	平成22年9月26日
2	新玉地区ふれあいスポーツフェスティバル	平成23年6月5日
3	第15回金次郎桜井まつり	平成23年8月14日
4	巡礼サマーフェスタ2011	平成23年8月27日
5	国府津健民祭	平成23年9月11日
6	第20回たちばなファミリーフェスティバル	平成23年11月3日

(2)行政・教育分科会

シートNo.	事業の名称	聞き取り・調査実施日
7	富水地区健民祭	平成22年9月5日
8	国府津健民祭	平成22年9月5日
9	片浦地区健民祭	平成22年9月18日
10	曾我地区体育祭	平成22年10月3日
11	豊川地区健民祭	平成22年10月22日
12	橘南(前羽)地区健民祭	平成23年5月22日
13	新玉地区ふれあいスポーツフェスティバル	平成23年6月5日
14	スクールボランティア(東富水小学校)	平成23年6月22日
15	防犯ボランティア	平成23年6月22日
16	スクールボランティア(酒匂中学校)	平成23年6月23日
17	子育て支援センター	平成23年7月11日
18	地域・世代を超えた体験学習「あれこれ体験in片浦」	平成23年7月16日～18日
19	ぴよぴよくらぶ	平成23年7月20日
20	きらめき☆おだわら塾 夏休み子どもおもしろ学校	平成23年8月25日・26日
21	東富水地区区民祭	平成23年9月25日
22	第13回城下町おだわらツーデーマーチ	平成23年11月18日～20日

6. 小田原市社会教育委員名簿

任期：平成22年8月1日～平成24年7月31日

役職	氏名	調査研究分科会	備考
議長	遠藤 豊子	行政・教育 (提言書作成委員)	きらめき☆おだわら塾を運営する会
副議長	瀬沼 克彰		桜美林大学名誉教授
委員	石井 政道		市校長会
〃	石川 信雄	行政・教育	自治会総連合 在任期間：平成22年8月1日～平成24年3月31日
〃	今村 洋一		市議会 在任期間：平成22年8月1日～平成23年4月30日
〃	長田 恵子	行政・教育 (提言書作成委員)	公募
〃	音淵 洋子		市校長会
〃	小山田 大和	地 域 (提言書作成委員)	公募
〃	木村 秀昭		自治会総連合
〃	佐藤 均	行政・教育	小田原市校長会 在任期間：平成23年4月25日～平成24年4月18日
〃	杉崎 雅子	行政・教育	臨床心理士・学校心理士
〃	鈴木 敦子	地 域	市議会
〃	瀬戸 昭彦	行政・教育 (提言書作成委員)	市体育協会
〃	中津川 悦子	地 域	市文化連盟
〃	夏 苺 宏	地 域	市校長会 在任期間：平成22年8月1日～平成24年3月31日
〃	野崎 裕司		市校長会 在任期間：平成22年8月1日～平成23年4月24日
〃	本多 克明		市PTA連絡協議会 在任期間：平成22年8月1日～平成23年4月24日
〃	眞壁 誠一		市PTA連絡協議会
〃	一寸木 正直	地 域	市PTA連絡協議会 任期：平成23年4月25日～平成24年5月21日
〃	横山 けい子	地 域 (提言書作成委員)	市青少年健全育成連絡協議会

※委員は五十音順

小田原市社会教育委員会議 提言書

生涯学習でつなぐ次世代育成
～世代間交流を通じた人づくりへの提言～

平成24年7月

発行 小田原市文化部 生涯学習課（事務局）

〒250-8555 小田原市荻窪300番地

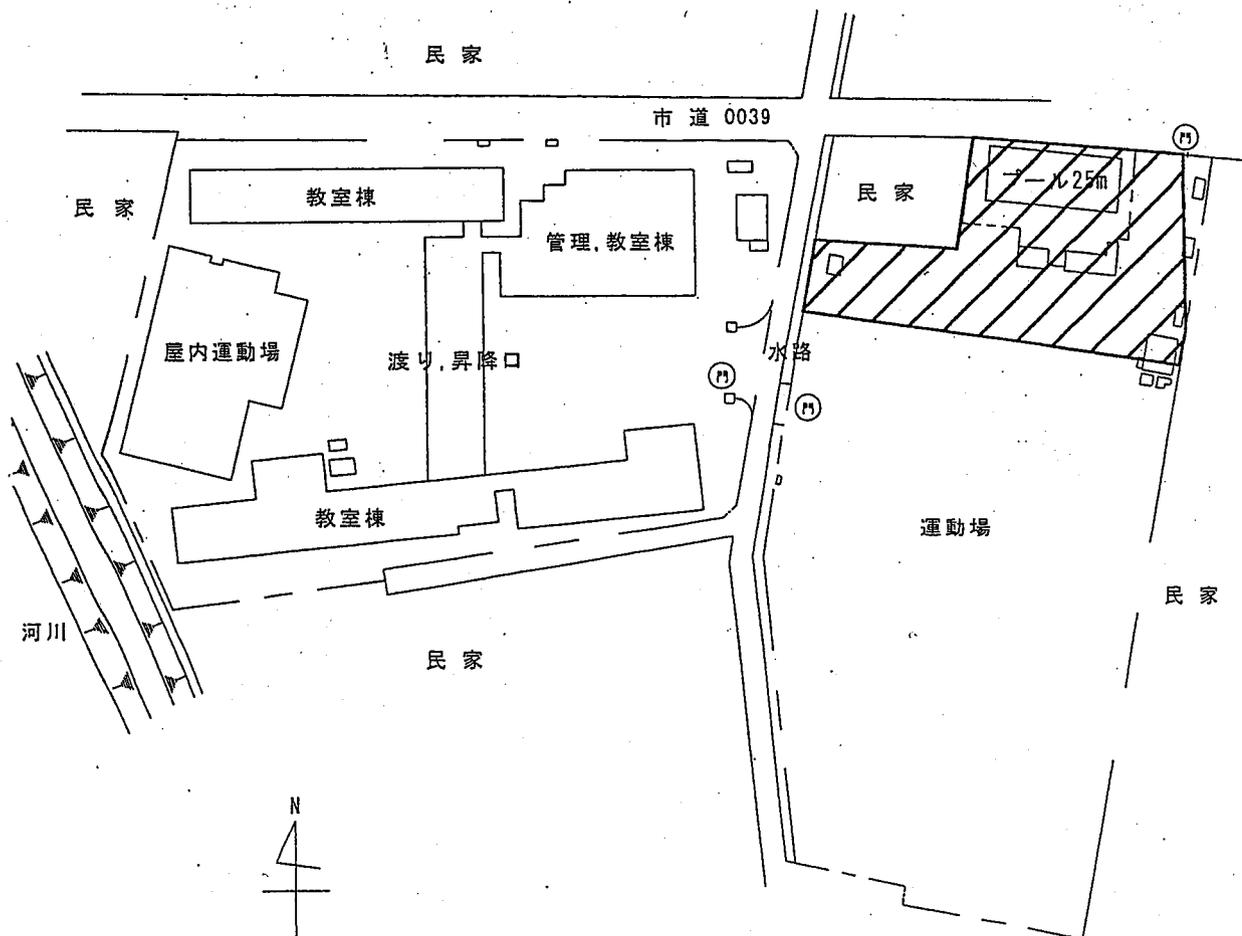
電話 0465-33-1721

相続発生による相続人（現所有者）からの買取り要望

(3) 購入予定地の使用状況

富水小学校のプール、グラウンド用地

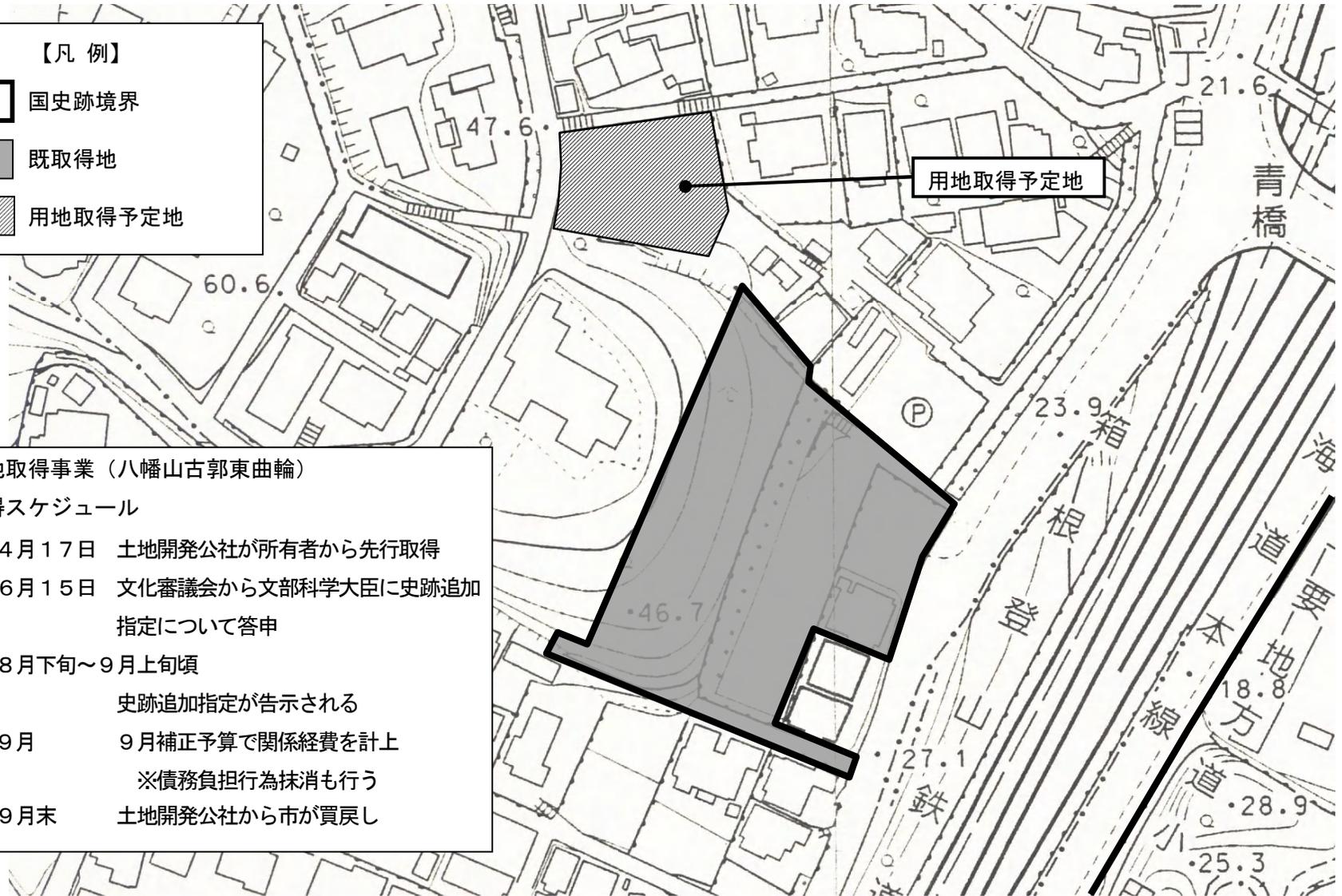
(4) 位置図



史跡等用地取得事業（八幡山古郭東曲輪）

【凡例】

- 国史跡境界
- 既取得地
- 用地取得予定地



史跡等用地取得事業（八幡山古郭東曲輪）

○用地取得スケジュール

- 平成24年4月17日 土地開発公社が所有者から先行取得
- 6月15日 文化審議会から文部科学大臣に史跡追加指定について答申
- 8月下旬～9月上旬頃 史跡追加指定が告示される
- 9月 9月補正予算で関係経費を計上
※債務負担行為抹消も行う
- 9月末 土地開発公社から市が買戻し

議案第 1 1 号

特別支援学級で使用する教科用図書の採択について

特別支援学級で使用する教科用図書の採択を求める。

平成 2 4 年 7 月 2 4 日 提出

小田原市教育委員会
教育長 前田 輝男

発行者名	図書コード	一般図書名	種目	希望理由
NHK出版	508	NHKつくってあそぼ工作絵本 わくわくごろりの紙コップ・紙皿でつくろう	図工・美術	具体的に示されているので、図工の指導に最適なため
	523	NHKつくってあそぼ工作絵本 わくわくごろりのうごくのりものをつくろう	図工・美術	興味を持って取り組めるので、図工の指導に最適なため
あかね書房	B02	あかねえほんシリーズかたちのえほん まる・さんかく・しかくさん	算数・数学	形の弁別の導入に適している
	G04	からだのえほん4 からだにももし	保健・保体	質問形式でわかりやすいため。
	I03	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	英語	日常生活で見聞きする英単語がイラストとともに示され、興味を持たせることができる。
育成会	506	自立生活ハンドブック11 ひとりだち(改訂版)	技術	将来の生活に必要な技術を身につけさせるのに、適している。
	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?	保健・保体	成長や病気に対する基本的なことが学べる
	A05	自立生活ハンドブック5 ほなべていどうぞめしあがれ	家庭	写真によって、手順が具体的に理解しやすい。
岩崎書店	535	こころ・からだ・いのちのえほん5 女の子	保健・保体	女兒の身体の変化について理解しやすい。
	A06	あそびの絵本6 ねんどあそび	理科	ねんどを使ってお面等を作る技法と作品例が紹介されており、素材の可塑性を楽しみながら創作する楽しさを味わわせていくため
	A17	あそびの絵本17 えのぐあそび	図工・美術	身近な道具を利用して絵の具で描く技法が豊富に紹介されており、いろいろな用具を工夫して使いながら表現する楽しさを味わうことができる。
	B03	知識の絵本3 ひとのからだ	理科	身体の主な働きやつくりなど絵や写真などで紹介されており、視覚的に理解しやすい教材である。
	C04	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	技家・生活・理科	学級園でいろいろな野菜を栽培していて、野菜を育てる行程がわかりやすく書かれているので、学習に適している。
	E01	五味太郎のことばとかずの絵本 漢字の絵本	国語	漢字の意味が絵と文字でわかりやすく表現されており、視覚的にも覚えやすいため。
	F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	理科	野菜の芽から収穫までの様子を視覚的に捉えることができるので、野菜に対する興味関心を広げることができる。
	A23	あそびの絵本23 えかきあそび	図工	動物や魚などの身近なものを描く方法が紹介されており、描く意欲を引き出すのに適切な教材である。
絵本館	D02	五味太郎 かずのえほん1・2・3	算数	わかりやすく示されているので数の学習の導入に適している。
	A09	五味太郎の絵本9 いろ	社会・図工	色(右側)への興味関心を高め、社会で使われている色の意味の理解を進めることで、安全面の学習ができる教材である。
偕成社	582	絵本 注文の多い料理店	国語	漢字・かな交じり文の視写の練習に適している
	717	算数たんけん7わりざんわかったよ	算数・数学	わかりやすく示されているのでわり算の導入のための教科書として適している。
	771	とうさんはタツノオトシゴ	国語	音読の初期段階の練習に適している。
	JO4	子どもの健康を考える絵本4 からだがすきな食べ物なあに?	保健・穂体・家庭	健康にとって必要な食べ物について学習することができる。
	682	子どものマナー図鑑4 おつきあいのマナー	社会	社会生活に即した、マナーや常識が楽しく学べる。
	722	下村式となえて書く漢字ドリル 漢字練習ノート小学3年生新版	国語・書写	書き順、読み書きをしっかりと身につけるために使いたい。
	802	下村式となえて書く漢字ドリル 漢字練習ノート小学5年生新版	国語・書写	繰り返しの練習の後、日常でよく使うような言葉で使い方の確認ができるのが理解しやすかったため。
	JO5	子どもの健康を考える絵本5 こんなときどうするの?	保健・保体	事故やケガの正しい処置の仕方が分かり、緊急時の対処法や安全や健康について学習するのに適している。
学研	JO4	新版 ふしぎ・びっくり! ? こども図鑑 きせつ	理科	自然や生き物の変化を四季折々の行事と共に学習することで分かりやすい。
	524	多湖輝NEW頭脳開発5~6歳かんじ	国語・書写	漢字学習の導入段階として適している
	526	あそびのおうさまBOOK ぐるぐるかくほん	国語・書写	書くことに親しむことができる
	566	おうさまあそびずかん15 いきものくらし	社会	児童の興味関心を引き出すのに適している。
	576	読んで見て楽しむ日本の歴史地図帳	社会・地図	見やすく歴史の学習を楽しく進めることに適している。
	627	声に出して楽しんで読もう1年生	国語	音読の初期段階の練習に適している。
	730	多湖輝NEW頭脳開発5さい ことば・ぶん	国語	ひらがなの単語や文の学習に適している
	794	多湖輝NEW頭脳開発4さい かず	算数	発達段階に鑑みて数の学習の導入に適している
	799	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん	図工・美術	表現する楽しさを味わうことができる

学研	825	ほんのおおきさ動物園	理科	児童の興味関心を引き出すのに適している。
	952	ほんのおおきさ水族館	理科	児童の興味関心を引き出すのに適している
	984	多湖輝NEW頭脳開発5～6歳とけい	算数・数学	時計の学習の導入に適している
	996	新・学研の英語ずかん 4巻おもしろいかいわひとくち表現集	英語	日常生活でよく使う決まった表現が学べるため。
	CO3	はっけんずかん のりもの	社会・生活	公共の交通機関について関心を持って学習することができる。
	I12	あそびのおうさまずかん12リサイクル工作	図工・美術・理科	身近なものを再利用し、ものづくりをさせるための参考書として活用できる。
	509	ニューワイド学研の図鑑i 一生の図鑑	理科	生き物の一生が詳しく絵や図で書かれ、視覚的にわかりやすいため。
	894	きらり！好奇心 全国鉄道ものしり地図帳	社会・地図	交通機関を利用してさまざまな場所にいけることを理解することができる。
	IO1	あそびのおうさまずかん1からだ	保健・保体・理科	写真やイラストがわかりやすく、自分の体の発育や、健康への意識を持たせることができる。
	899	てあそびおうえほん てとてであそぼう！ひげいさん	音楽	CDを聞きながら、手遊び歌遊びの活動を行うことができ、リズム学習につなげることができる。
	997	新・学研の英語ずかん 5巻おもしろいかいわ場面別表現集	英語	日常使われる会話を状況別に紹介しており、興味を持って楽しく英語が学習できる。
	C04	はっけんずかん どうぶつ	理科	見たり読んだりするだけでなく、たくさんの仕掛けを楽しみながら動物の世界を知ることができる。
	E01	新・学研の英語ずかん 4巻おもしろいかいわひとくち表現集	英語	日常生活でよく使われる英語が豊富なイラストで描かれ、楽しく英語が学習でき、英語に興味・関心を持たせるのに適している。
	かもがわ	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	図工・美術
G08		あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	図工・美術	ハーフを切ったり、さつたりする活動を通して、自分だけの作品を完成させるなど造形活動を楽しむのに適している。
J04		新版ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 きせつ	理科	季節に密着した行事や動植物が図解されているので、自然や生き物の特徴を学習できる。
501		特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード1年生	国語・書写	漢字の意味が一目でわかる工夫がしてあり、視覚刺激に強い本児の指導に適している
カワイ出版	504	特別支援教育のカード教材 意味からおぼえる漢字イラストカード3年生上	国語・書写	漢字の意味を覚えることで、漢字を理解し、読む力書く力を養うことができる
	507	あたまと心で考えようSSTワークシート 社会的行動編	社会	知的級生徒の社会の学習として、場面にふさわしい行動を学ぶために使用する
カワイ出版	503	チャイルドソング2	音楽	音程やリズムなどを意識しながら楽しく歌うことができる教材である。
金の星社	B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく	算数	子どもの発達段階に応じた興味・関心の内容と合っている。絵が多いので楽しみながら学習できる。
	B04	あかちゃんとおかあさんの絵本 このいろなあに	国語・図工	子どもの発達段階に応じた興味・関心の内容と合っている。絵が多いので楽しみながら学習できる。
	F04	ひとりのできるもん！4 うれしいごはん、パン、めん料理	技家・家庭	わかりやすい構成で示されているので、実生活で役立つことができる。
	F05	ひとりのできるもん！5 すてきなおかしづくり	家庭	カラー写真で作り方がわかりやすく、簡単な調理学習ができる。
	F06	ひとりのできるもん！6 だいすきなおやつづくり	家庭	カラー写真で作り方がわかりやすく、簡単な調理学習ができる。
	H02	NHK・新ひとりのできるもん！ リサイクルでつくっちゃおう	技家	工夫しながら楽しく取り組むのに適している。
	J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの？	保健・保体	大きな絵や写真などがあり、菌みがきの仕方や健康についてとらえやすい。
	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！	家庭	栄養素をわかりやすく、わかりやすい構成になっているため、食べ物と体の関係性に興味を持って学習することができる
群羊社	502	実物大そのまんま料理カード第2集 ちょっぴりごちそう編改訂版	家庭	バランスのとれた献立作りや栄養素について学ぶため。
くもん出版	502	ファーストステップドリル めってみよう	国語・書写	ねらいを定めて塗ることができるように工夫されているため、書くことに関心を持つことができる。
	505	はじめてのクレヨン	国語・書写	子どもの発達段階に応じていて、興味・関心を持ちながら学習することに適している。
	509	やさしいめいろ1集	国語・書写	運筆や線を真っ直ぐかくこと、正しくなぞることの練習のため
	513	やさしいひらがな2集	国語・書写	正しくひらがなを覚えることにおいて適している。
	516	やさしいカタカナ	国語・書写	正しくカタカナを覚えることにおいて適している。
	517	やさしいかん字	国語・書写	正しく漢字を覚えることにおいて適している
	522	すうじあそび1集	算数・数学	指を使って、手軽に数の概念をつかみやすい。
	525	たしざんおけいこ1集	算数・数学	毎日少しずつ学習を進めることができるため、たしざんを効果的に行うことができる。
	537	かみこうさく1集	図工	作って遊ぶことができるので、楽しんで工作に取り組むことができる。
	538	かみこうさく2集	図工	作って遊ぶことができるので、楽しんで工作に取り組むことができる。

くもん出版	568	ゆびなぞりカードひらがな	国語・書写	文字への興味関心を引き出すのに適している
	569	書きかたカードカタカナ	国語・書写	宿習字のメニュー字でカタカナへの興味が出てきている本児童が、カタカナの練習を始めるのに適した教材である
	570	書きかたカード漢字	国語・書写	繰り返しなぞることができるので、形と共に書き順を覚えやすい。
	581	生活図鑑カード マーク標識カード1集	社会・生活・ 保健	交通安全に関して、カードを用い繰り返し学習することで身の安全を守る力を養える。
	600	CD付き英語カードあいさつと話しことば編	英語	挨拶や比較的短い身近な話しことばを学ぶのに、場面の絵カード付きで分かり易い。
	602	CD付き英語カード町の中のもの編	英語	身近な町の中の英単語を実物の写真を使ったカードを繰り返し覚えることで理解することができる。
	606	CD付き英語カードおでかけの会話編	英語	お出かけの時に使うやさしい応答表現を学ぶのに、場面の絵カード付きで分かり易い。
	628	小学ドリル算数 2年生の数・りょう・図形	算数・数学	自閉性情緒級生徒の数学の学習として、加法の基礎をゆっくり学ぶために使用する
	671	漢字集中学習 小学校3年生	国語	漢字学習が定着したため、ステップアップするのに適している。
	A04	やさしいひらがな1集	国語・書写	練習するひらがなをふくむ言葉とイラストと文字を組み合わせて学ぶことができる。
	A06	漢字おけいこ	国語・書写	漢字の習得のための、反復練習に適している。簡単な漢字から繰り返し書き取りの練習ができる。
	B01	生活図鑑カード たべものカード	生活・技術・ 家庭	食べ物に興味があり、はっきりとした食べ物の絵と文字が認識しやすく、本児の指導に適している。
	D02	とけいカード	算数・数学	時計カードを使うことで繰り返し学習し時計を見る力が身につく
講談社	587	ディズニーおはなし大好き名作童話集2	国語	身近なディズニーアニメのお話がたくさん掲載されているので、楽しみながら物語を読み進めることができる。
	716	げんきスーパーかんさつ絵本 これなあに300	社会	生活に生かしていくことのおいて適している。
	672	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ 実験！！	理科	映像の教材から実験を知り、自然の事物や現象に関心を高めることができる。
合同出版	501	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版 手の仕事	生活・社会・ 技家	視覚での方が理解しやすいため。
	503	子どもとマスターする54の生活技術	社会・技術	電気・家具・掃除の仕方等日常生活に必要な知識を得ることで実生活に役立たせていくため
	505	子どもとマスターする37の調理の知識	社会・家庭	自立するために必要な食生活のポイントがイラストで説明されていてすぐに実践できる
	506	子どもとマスターする46のお金の知識 イラスト版お金のしごと	社会	知的級生徒の数学および自立活動の学習として、お金の使い方を学ぶために使用する
	508	子どもとマスターする49の生活技術	社会・生活・ 技術	生活技術を身につけるための図や写真に解りやすいイラストで説明されていて学習に取り組もうとする意欲を養える
	A01	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと	家庭・社会	日常生活の中で必要な手仕事のやり方が分かりやすい絵や写真で解説されている。
国土社	516	なぜなぜはかせのかがくの本13 だいで ころはじっけんしつ	理科	身近な科学実験を学習させたいため。
こばと	501	認知発達教材ステップアップマッチング I	算数・数学	段階をふんでの算数学習内容理解に適している
	502	認知発達教材ステップアップ マッチング II (改訂版)	国語	文字を読めない子どもでも、マッチングする力を育てることにより生活に役立てることができるため
こばと	503	認知発達教材ステップアップ ことば も じ	国語・書写	段階をふんでの国語学習内容理解や、語彙を増やし文字を獲得するに適している。
	504	認知発達教材ステップアップ こくご I (改訂版)	国語	段階をふんでの国語学習内容理解に適している。名詞、動詞の言葉を増やすことができる
	505	認知発達教材ステップアップ こくご II	国語	段階をふんでの国語学習内容理解に適している
	506	認知発達教材ステップアップ さんすう I (改訂版)	算数・数学	段階をふんでの算数学習内容理解に適している。10までの足し算引き算が分かりやすく学習できる
	507	認知発達教材ステップアップ ことばのつ かいかた(改訂版)	国語・書写	助詞の使い方や2語文などを学習し、表現・読解力などを身につけさせていくため
	510	認知発達教材ジャンプアップ こくご II	国語・書写	イラストやマス目を手掛かりにしながら、仲間分けや対語、助詞を学ぶのに適した教材である。
	512	認知発達教材レベルアップ 漢字	国語・書写	漢字を正しい筆順で書けるようきめ細かなステップがあるため
	513	認知発達教材レベルアップ しぜん(上)	理科	身近な自然について学び、生活に生かすことができるため
	515	認知発達教材レベルアップ せいかつ (上)	社会・生活	身の回りの道具を学び、生活に生かすことができるため
	517	認知発達教材レベルアップ ことばのつ かいかた上	国語	言葉の使い方の理解に適している。単文で文法を身につける練習ができる
	518	認知発達教材レベルアップ ことばのつ かいかた下	国語	日常使う文や自分の気持ちを伝える文が身につけられる
	520	認知発達教材ステップアップ かず・すう じ(改訂版)	算数・数学	1から10までの数のつながりが学習できる
	523	認知発達教材ステップアップ とけい・お かね(改訂版)	算数・数学	日常生活に欠かせない、時計を読む力やお金を数える力を分かりやすく学習するのに適した教材である。
	527	認知発達教材ステップアップ さんすう II (改訂版)	算数・数学	数量と数字の関係を学ぶのに適している。段階をふんでの算数学習内容理解に適している

	529	認知発達教材ジャンプアップ さんすうII	算数・数学	段階をふんでの算数学習内容理解に適している。文章題や繰り上がりの計算をわかりやすく学習できる
小峰書店	001	リサイクル工作ずかん	図工・美術	作り方のヒントなどわかりやすく教材が示されている。
	510	詩はおともだち たんぼほへりコプター	国語	自閉症情緒級生徒の国語の学習として、ひらがなの読み書きをゆっくり学ぶために使用する
さえら	D01	母と子の手づくり教室 毛糸と布のたのしい手づくり教室	図工・美術	毛糸やフェルトなど身近な素材で簡単に造形ができるため。
	D07	母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室 野菜を作ろう	理科	野菜作りを学習に取り入れており、野菜の名前や育て方を調べるのに役立つため
三省堂	510	三省堂子どもかずの絵じてん	算数・数学	和や時計・お金・カレンダー等内容が豊富で、楽しみながら学習できる。
	A03	こどもきせつのぎょうじ絵じてん増補新装版	家庭	字即の行事について絵や文などでわかりやすく提示しているため、本児が1年の流れを理解するのに適した教材である
	A05	こどもマナーとけいご絵じてん	生活・社会	生活に密着したテーマで日常生活で使う敬語がわかりやすく書かれ、マナーなどの学習に適している。
主婦と生活	504	木村でんじろう先生のスーパー大授業 すごい！うちでもこんな実験ができるんだ！	理科	おもしろい科学遊びがのっており、自然の事物や現象に理解を深めることができる。
女子栄養大	001	新・こどもクッキング	家庭	写真やイラストで調理の手順がわかりやすい
小学館	778	ドラえもん の音楽おもしろ攻略 リコーダーがふける	音楽	難しいリコーダーも該当児童の好きなドラえもんの図柄が使われていることで、音楽への関心意欲が高まる。
	799	ドラえもん の科学おもしろ攻略 科学のふとした疑問や質問にたいしてわかりやすく説明されているため。	理科	科学のふとした疑問や質問にたいしてわかりやすく説明されているため。
	803	小学館の図鑑NEOがらす くらべる図鑑	理科	一つひとつの物は知っていても、それらの大きさの比較ができにくいので、この本で確かめつつ、様々なジャンルの物に興味を持たせられること考案のため
	825	10才までにやってみよう かんたんワクワク理科あそび	理科	自然の事象について体験的に学べる。
	840	小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ばせいかつ図鑑	社会・地図	詳しく図や絵で生活のことが書かれているため視覚的にわかりやすいため。
	L01	はじめてちずかんシリーズ1 ドラえもん のせかいちず	社会・地図	該当児童の好むドラえもんのイラストを使い、世界の国々のことをわかりやすく説明して興味を持ちやすい
	L02	はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもん のにほんちず	社会・地図	色々な地域に住む人の暮らしに目を向けることができる。
	L06	はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもん のせかいりょこう	社会・地図	親しみのあるキャラクターが描かれていることで、地図に興味を持ち、楽しく学習できる。
すばる舎	507	ぬりえ&書きこみ式 小学生のための日本地図ドリル改訂版	社会・地図	書き込んで確認しながら日本地図について学べるため
教学研究社	001	新訂絵で楽しくおぼえるこどもの英会話	英語	イラストを多く取り入れて身近なものの名称を見えやすくしているので、英語に興味・関心を持たせるのに適している
教学研究社	548	れんしゅうちょう漢字となかよし(小学2年)	国語・書写	音読を繰り返しながら漢字の練習ができ、学習の成果が楽しい文章で確認できるため。
成美堂出版	004	いちばんわかりやすい小学生のための学習日本地図帳	地図	日本の様子についてわかりやすく示されている点で適している
	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	社会・地図	最新の衛星写真や詳しい地図によって世界の様子を知ることができ、興味・関心を高めるのに適している。
	005	CDつき楽しく歌える英語のうた	英語	日本語と英語が対比させてあり、英語での表現への興味・関心を広げることができる。
	563	音と光のでる絵本 えいごどうようのうた	英語	親しみやすい歌が多くあり楽しく英語が学習できる
	584	みんなであそぼう！CDつき絵かきうた	図工・美術	絵描き歌が描き方とともに掲載されているので、楽しみながら描き力を伸ばすことができる教材である。
清風堂書店	506	新装版学カドリル漢字小学1年生	国語・書写	漢字の書き順や熟語をなぞりがきを通して学ぶことができる。
	507	新装版学カドリル漢字小学2年生	国語・書写	漢字の書き順や熟語をなぞりがきを通して学ぶことができる。
	523	新漢字習熟プリント小学1年生	国語・書写	音読み、訓読みをなぞりがきを通して学習でき、日常使う言葉についても知ることができる。
	524	新漢字習熟プリント小学2年生	国語・書写	音読み、訓読みをなぞりがきを通して学習でき、日常使う言葉についても知ることができる。
	525	新漢字習熟プリント小学3年生	国語・書写	音読み、訓読みをなぞりがきを通して学習でき、日常使う言葉についても知ることができる。
	545	新国語・ことばの習熟プリント小学校低学年	国語・書写	語彙と文法を学習するのにわかりやすく示されているので適している。
	556	初級算数習熟プリント小学1年生(新指導要領対応版)	算数・数学	前年度にこのシリーズを他の児童が使っており、1年生の学習の理解がしやすくなると感じたため。
	558	初級算数習熟プリント小学4年生(新指導要領対応版)	算数・数学	前年度に同じシリーズの中学年版を使っており、学習しやすかった。同じ学習パターンでレベルアップさせたいと考えたため。
双葉社	502	クレヨンしんちゃんのはなでも理科クイズ クレヨンしんちゃんのみんが理科のどしどし	理科	クレヨンしんちゃんの漫画が大好きな児童であるので、楽しみながら理科の不思議について学べると考えたため。
草思社	513	考える力がつく子ども地図帳<日本>	社会・地図	知的級生徒の社会の学習として、日本地理学習に使用する
太郎次郎社	A01	漢字が楽しくなる本シリーズ 漢字が楽しくなる本ワーク1基礎漢字遊び	国語・書写	文字を正確になぞったり、枠に納めて、はみ出さないように書いたりする練習が必要なため
	A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび	国語・書写	生活に必要な簡単な漢字の学習の読み書きを楽しく学ぶことができる。

チャイルド	001	ぬったりかいたりらくがきBOOK	図工・美術	いろいろな表現方法を知り、表現の楽しさを味わわせる学習を進める教材として適切なものである。
東京書籍	503	子どもエコ自然観察ガイド	理科	植物や動物の特徴、活動の様子に関心を持つことができる。
東洋館	001	くらしに役立つ社会	社会	身近な題材をもとに、地理的、歴史的なことから、社会の仕組みやきまりについて分かり易く取り上げられている。
	002	くらしに役立つ国語	国語	日常生活に役立つ国語分野のことがらが幅広く、分かり易く取り上げられている。
	003	くらしに役立つ数学	数学	日常生活に役立つ数学分野のことがらが分かり易く取り上げられている。
同成社	A01	ゆつくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)(ひらがなのことば・文・文章の読み)	国語	一音、一音のひらがなの学習をしている児童にとって、さらにことば、文に学習を進めるために適した教材である。
	502	ゆつくり学ぶ子のための 国語5	国語	少し複雑な文章を読み、内容を理解するのに適した教材である。
	504	ゆつくり学ぶ子のためのさんすうドリルC かけ算	算数・数学	基礎的計算技能を習得中の生徒にとって繰り返し練習を積み重ねられ適している。
	A02	ゆつくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)(かたかな・かん字の読み書き)	国語・書写	簡単な漢字や身近なカタカナを学ぶのに適しているから。
	A03	ゆつくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)(文章を読む、作文・詩を書く)	国語・書写	ひらがなからカタカナ・漢字・文章・作文・詩等の字音へ進め、言葉の理解を深め、国語の力を伸ばすの適している。
	A04	ゆつくり学ぶ子のための 国語4	国語	文学・説明文の意味、作文や詩の表現力、聞く力や話す力等、国語の基本的な力を伸ばすのに適している。
	C02	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」2(1対1対応、1～5の数、5までのたし算)	数学	1対1対応から5までの数や計算の基礎を段階を追って学べ、数の理解とたし算の力を伸ばすのに適している。
	C03	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」3(6～9のたし算、ひき算、位取り)	算数・数学	タイル図やイラストが分かりやすく、練習問題の数も適当である。
	C04	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」4(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	算数・数学	お金で操作して考えられるので、2桁の計算の仕方や数の大きさをつかみやすい。
	C05	ゆつくり学ぶ子のための「さんすう」5(3けたの数の計算、かけ算、わり算)	算数・数学	3けたの数の大きさ、かけ算などをすこもの発達段階に合わせたペースで進める。文章問題を取り入れて楽しく学べるように構成されている。
童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべものたび	保健・保体・理科	体の字音の中でも児童の興味がある食べ物を使った教材で、どのように食べ物が消化吸収されていくかを知るのに適した教材である。
	F03	かこさとしかがくの本3 たねからめがでて	理科	植物の成長の過程についてわかりやすく示されており、本児も興味を持って学習を進めることができる。
徳間書店	502	徳間アニメ絵本4 となりのトトロ	国語	知的級生徒の国語の学習として、音読や読み聞かせに使用する
戸田デザイン	001	和英えほん	英語	身近なものを英語で何と言うかを英語表記やカタカナ表を使って学習ができる。
	010	昆虫と遊ぼう	理科	写真や絵が鮮明で視覚的に理解しやすい構成を活かし、昆虫や動植物の名称や興味を持って学習していくため。
ドレミ楽譜	513	みんなであうたおう ニュー・スクール・ソング	音楽	最近の親しみやすい歌が多いため、音楽への関心を高めることができる。
ナツメ社	505	日本のおりがみ事典	図工・美術	カラー写真を使って作り方が丁寧に示されており、該当児童一人でも学習に取り組みやすい。
永岡書店	004	ママとうたおう やさしいメロディーピアノ	音楽	児童が操作しやすいキーボードが付属しており、歌や
	007	お手本のうた付き! どうよううたのえほん	音楽	子どもの興味・関心と合っていて、楽しみながら学習することができるため。
	008	どうようピアノえほん 9曲のカラオケが歌える自動演奏つき!	音楽	歌うのが好きで、伴奏があると歌いやすいため。
	554	みるみるじょうずなえがかける たのしいおえかきブック小学校低学年～	図工・美術	絵を描くのが苦手な子ども、簡単なイラストが描けるような、分かりやすく楽しい教材である。
	568	パズル&ゲーム日本地図	社会・地図	遊び感覚で楽しみながら日本地図について学べるため
ひかりのくに	549	こどものずかんMio12 きせつとしぜん	理科	本を読んでいく中で、季節や自然への関心が高められる。
	109	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	保健・保体	体について詳しく書かれており、健康を学ぶために、自分の身体のしくみや働きを知ることの大切さを学ぶのに適している。
	K09	新装版KIDS21 12 たべものひやっか	理科	食材を中心に、植物の成長を興味をもってとらえやすい。
	546	こどものずかんMio9 ひとのからだ	保健・保体	体の構造、機能が分かりやすく説明されていて、学びやすい。
	012	手遊び指遊び歌遊びブック1	音楽	楽しみながら歌の練習ができ、手先の操作の訓練にもつながるため
	013	あそびのうたのほんCDつき	音楽	手遊びや身体を動かす楽しさを味わう学習に適した教材である。
ひさかた	509	スキンシップ絵本 にっぼんのちずえほん	社会・地図	県名や名産品など基本的な知識を獲得していくため
評論社	B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	理科	視覚的に楽しみながら、身体のしくみについてとらえられやすい。
フォーラム	527	基礎・基本ことばの練習帳 小学校高学年5・6年生	国語・書写	前年度に同じシリーズの中学年版を使っており、字音じやすかった。同じ学習パターンでレベルアップさせたいと考えたため
	530	基礎・基本ことばの練習帳 小学校低学年1・2年生	国語・書写	前年度にこのシリーズを他の児童が使っており、ことばの学習がしやすいと感じたため。
	749	科学シリーズぼきのコレクション 自然のなかの宝さがし	理科	児童の興味関心を引き出すのに適している。

福音館	E02	かがくのとも傑作集(どきどき・しぜん) たべられるしょくぶつ	理科	食べられる植物の成長の過程がわかりやすく描かれている。
	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事 中大きくなったら仕事をしてみたい?	社会	いろいろな仕事を知るのに適している
	L01	町の水族館・町の植物園 さかなやさんやおやさん	社会・理科	イラストや写真を豊富に掲載してあるため、成長や変化に興味を持ちながら気づかせることができる。
	E15	かがくのとも傑作集(わいわい・あそび) かみであそぼうきる・おる	算数・数学	紙を使った楽しい作品が掲載されており、切る・折る活動を通して表現する楽しさを味わうことができるため
	G01	福音館の科学シリーズ 昆虫ちいさななかまたち	理科	身近な昆虫の生活場所をさいしほらで描かれているので、昆虫に対し興味・関心が持て、学習するのに適している
	G07	福音館の科学シリーズ 絵で見る日本の歴史	社会	石器時代から現代までの歴史が、絵で細かく表現されているため、楽しく学ぶことができる。
	M06	みぢかなかがくシリーズ 町たんけんー はたらく人みつたー	社会	町の中で働く人がたくさん掲載されており、地域社会の様子に関心を持つことができる。
婦人之友	2	こどもがつくるたのしいお菓子	家庭	写真やイラストを使って調理の手順がわかりやすく書かれており、自分で調理できるようにしていくため
	001	こどもがつくるたのしいお料理	家庭	簡単な調理の例が豊富に掲載されていて、調理への関心を高め、実際に活用できる。
フレーベル	001	ことばでひろく絵のせかい はじめてであう美術館	図工・美術	有名な美術作品が多く掲載されているので、美術作品に興味・関心を持たせ、表現力を高めるのに適している。
	671	アンパンマンマグネットえほん4 おかいものへいこう!	社会	疑似体験をしながらお店の種類や売っている品物を理解することができる教材である。
フレーベル	D03	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	理科・生活	水・色・空気・音・磁石を使った科学的な遊びが紹介されており、興味を持って学習できる
	D04	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	理科・生活	身近な動植物、空気、水、土や石などを対象にした遊びが紹介されているので、自然科学への興味関心を高めることができる
	G12	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ	理科	季節ごとに自然や行事、遊びなどが写真と共に紹介されているため。
	590	アンパンマンのおしゃべりとけい	算数・数学	時計の仕組みや時刻の理解を深めるのに適した教材である。
ブロンズ新	A01	らくがき絵本五味太郎50%	図工・美術	ぬり絵、ことば遊び、めいろ、お面など。楽しく絵を描くことができる。
	A02	らくがきえほんあ・い・う・え・お	国語・書写	自分の名前や身近な物の名前をフクロフマーカーで何度も書くことができるため語彙を増やしていくことができるため
平凡社	505	新訂第3版ジュニア地図帳こども歴史の旅	社会・地図	説明してわかりやすく、絵も豊富であるため歴史の移り変わりを興味深く学習できるため。
ポプラ	2	からだのふしぎがとびだすよ! ポップアップ人体えほん	保健・保体	子どもの等身大人体模型が飛び出す構造の本で、視覚的に理解しやすいため。
	707	トーマスの知育シリーズ4 トーマスとおぼえるかたち	算数・数学	簡単な形を理解したり、図や絵で描いた形をマツメフクさせたりすることができ、図形を学習するのに適した教材である
	M01	うたってかいてけせるえほん1 音のでるえかきうた	図工・美術	曲に合わせて描くので楽しめる
	A02	あそびのひろば2 やさしいづくりのプレゼント	図工・美術	身近な材料を使った作品の作り方が写真や絵でわかりやすく掲載されており創意工夫しながら制作する意欲を引き出すことができる
	PO4	音の出る知育絵本4 こえでおぼえるあいうえおのほん	国語	音が出る仕掛け絵本を楽しみながらひらがなを学習することができる。
民衆社	A02	さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる 2年	算数・数学	具体物を使って実験しながら、量、長さ、単位などについて学ぶことができる。
明治図書	501	グレーゾーンの子どもに対応した 作文 ワーク初級編	国語	文章を作ることに困難がある生徒にとって段階をおって学習するのにふさわしいと考えられる。
	508	グレーゾーンの子どもに対応した 算数 ワーク初級編2	算数・数学	図形や長さ、文章問題を子どものベースに合わせて身につけさせたいため。
幼年教育	A-01	かずあそび1	算数・数学	数え方を楽しく学べる
らくだ	A01	あそびえかきうた たまごがひとつおだんごふたつ	算数・数学	絵描き歌を描く活動をしなが、数を数えたり、数唱したりでき、数への関心をもつことができる。

発行者名 (コード)	図書 コード	一般図書名	種目	希望理由
東書 2	国語 c-111	こくご☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-112	こくご☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-113	こくご☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	国語 c-711	国語☆☆☆☆	国語	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
教出 17	算数 c-111	さんすう☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-112	さんすう☆☆(1)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-113	さんすう☆☆(2)	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	算数 c-114	さんすう☆☆☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	数学 c-711	数学☆☆☆☆	算数・数学	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
東書 2	音楽 c-111	おんがく☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-112	おんがく☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-113	おんがく☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。
	音楽 c-711	音楽☆☆☆☆	音楽	教科の内容がスモールステップでわかりやすく説明されているため、楽しく、無理なく学習内容を身につけていくことができる。

議案第 1 2 号

小田原市社会教育委員の委嘱について

小田原市社会教育委員の委嘱について、議決を求める。

平成 2 4 年 7 月 2 4 日 提出

小田原市教育委員会
教育長 前田 輝男

小田原市社会教育委員候補者名簿

任期：平成24年8月1日～平成26年7月31日

選出区分	氏名	生年	職業等	備考	新・再
学校教育関係者	おとぶち ようこ 音淵 洋子	昭和 28年	山王小学校長 (小学校長会)		再任
学校教育関係者	いしい まさみち 石井 政道	昭和 33年	鴨宮中学校長 (中学校長会)		再任
社会教育関係者	きむら ひであき 木村 秀昭	昭和 16年	小田原市自治会総連合会長		再任
社会教育関係者	まかべ せいいち 眞壁 誠一	昭和 37年	小田原市PTA連絡 協議会幹事		再任
社会教育関係者	つちだ ひろし 土田 寛仁	昭和 16年	小田原市青少年健全育成 連絡協議会会長		新任
社会教育関係者	せと あきひこ 瀬戸 昭彦	昭和 11年	(財)小田原市体育協会 副会長		再任
社会教育関係者	さくま すみえ 佐久間 寿美江	昭和 42年	(株)研修屋社長		新任
家庭教育の向上に資する活動を行う者	みうら いくお 三浦 郁夫	昭和 28年	神奈川県小田原 児童相談所長		新任
学識経験者	すずき あつこ 鈴木 敦子	昭和 38年	小田原市議会議員		再任
学識経験者	みお けんじ 三輪 建二	昭和 31年	お茶の水女子大学教授		新任
学識経験者	なかむら かおり 中村 香	昭和 43年	玉川大学准教授		新任
学識経験者	いとう さとし 伊藤 敏	昭和 23年	公募		新任

緊急 F A X

平成24年7月17日

各小・中学校長様

小田原市教育委員会教育長

いじめ防止への対応の徹底について（通知）

このことについて、先般報道されたとおり、滋賀県大津市の中学2年生男子生徒が自らの命を絶つという大変痛ましい事件が発生し、当該生徒がいじめにあっていた事実が確認されているところです。

つきましては、改めて、「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」としていることに御留意ください。

その上で、いじめは、「どの学校でも、どの子にも起り得る」問題であることを十分に認識し、日頃からいじめを許さない学校づくりに努めるとともに、いじめの兆候をいち早く把握して迅速に対応いただけますよう、お願いいたします。

なお、県立総合教育センター（亀井野庁舎）での電話による相談「いじめ110番」電話0466-81-8111（24時間365日対応）等の周知につきましても、お願いいたします。

※ 長期休業を迎えるにあたり、必ず具体的な指導をお願いします。

いじめ防止への対応

- 「いじめは人間として絶対に許されない」との認識を、学校教育全体を通じて、児童生徒一人一人に徹底する。
- 日頃から、児童生徒等が発する危険信号を見逃さないようにして、いじめの早期発見に努める。
- 児童生徒の悩みを積極的に受け止めることができるような相談体制を整備する。

<参考>

文部科学省ホームページ

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1302904.htm

〔 教育指導課 指導係 市川
電話 33-1684 〕

平成24年7月18日

各小・中学校長様

小田原市教育委員会教育長

いじめ問題への迅速かつ適切な対応について（通知）

このことについて、県教育委員会教育局支援教育部長から、別添写しのとおり通知があり、文部科学大臣談話が発表されました。

小田原市教育委員会としましても7月17日付文書（緊急FAX）にて、いじめ防止への対応の徹底について、通知したところです。

各学校におかれましては、長期休業を迎えるにあたり、具体的な指導等、対応をお願いいたします。

〔教育指導課 指導係 市川〕
〔電話 33-1684〕



平成24年7月17日

各市町村教育委員会教育長 殿

神奈川県教育委員会教育局支援教育部長
(公印省略)

いじめの問題への迅速かつ適切な対応について (通知)

日ごろ本県の教育の推進に御尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、標記の件について、平成24年7月13日付で、別添のとおり文部科学大臣談話が発表されました。

これまでも各市町村教育委員会及び各学校においては、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努めていただいているところですが、児童・生徒の生命を守り、いじめが背景事情として認められる児童・生徒の自殺事案が二度と発生することのないよう、日常において決していじめの兆候を見逃さないこと、いじめを把握した時には抱え込まずにすみやかに報告すること等、本談話の内容を貴所管の各学校に周知徹底くださるようお願いいたします。

また、各市町村教育委員会においては、把握したいじめの問題に対して、当事者としての責任をもって、学校とともに迅速かつ適切な対応を行うよう併せてお願いいたします。

問い合わせ先

子ども教育支援課

小中学校生徒指導グループ 宮村、大森

電話 (045) 210-8292 (直通)

文部科学大臣談話

〈すべての学校・教育委員会関係者の皆様へ〉

いじめが背景事情として認められる生徒の自殺事案が発生していることは大変遺憾です。子どもの生命を守り、このような痛ましい事案が二度と発生することのないよう、学校・教育委員会・国などの教育関係者が担うべき責務をいまいちど確認したいと思います。

いじめは決して許されないことですが、どの学校でもどの子どもにも起こりうるものであり、その兆候をいち早く把握し、迅速に対応しなければなりません。文部科学省からの通知等の趣旨をよく理解のうえ、平素より、万が一の緊急時の対応に備えてください。

学校においては、日常において決していじめの兆候を見逃すことなく、いじめを把握したときは抱え込まずにすみやかに市町村教育委員会に報告してください。

報告を受けた市町村教育委員会は、当事者としての責任をもって、学校とともに迅速かつ適切な対応を行ってください。

また、児童生徒等の生命又は身体の安全がおびやかされるような重大な事態に至るおそれがあると認めるときは、そのような事態に至る前に、すみやかに関係者で連携することが必要です。都道府県教育委員会は、学校や市町村教育委員会を可能な限り支援してください。文部科学省も積極的に支援いたしますので、市町村教育委員会、都道府県教育委員会はすみやかに文部科学省へ状況を報告してください。

子どもの生命は非常に大切であり、守らなければなりません。このため、学校、教育委員会、国などの関係者が一丸となって取組んでいきたいと考えています。

平成24年7月13日

文部科学大臣 平野 博文



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY JAPAN

サイトマップ English

検索

トップ>教育>小学校、中学校、高等学校>生徒指導等について>いじめ>いじめの問題への取組の徹底について(通知)

いじめの問題への取組の徹底について(通知)

18文科初第711号
平成18年10月19日

各都道府県教育委員会教育長 殿
各指定都市教育委員会教育長 殿
各都道府県知事 殿
附属学校を置く各国立大学法人学長 殿

文部科学省初等中等教育局長
銭谷 眞美

いじめにより児童生徒が自らその命を絶つという痛ましい事件が相次いで発生していることは、極めて遺憾であります。児童生徒が自らの命を絶つということは、理由の如何を問わずあってはならず、深刻に受け止めているところであります。

これらの事件では、子どもを守るべき学校・教職員の認識や対応に問題がある例や、自殺という最悪の事態に至った後の教育委員会の対応が不適切であった例が見られ、保護者をはじめ国民の信頼を著しく損なっています。

いじめは、決して許されないことであり、また、どの子どもにも、どの学校でも起こり得るものでもあります。現にいま、いじめに苦しんでいる子どもたちのため、また、今回のような事件を二度と繰り返さないためにも、学校教育に携わるすべての関係者一人ひとりが、改めてこの問題の重大性を認識し、いじめの兆候をいち早く把握して、迅速に対応する必要があります。また、いじめの問題が生じたときは、その問題を隠さず、学校・教育委員会と家庭・地域が連携して、対処していくべきものと考えます。

については、各学校及び教育委員会におかれては、別添「いじめの問題への取組についてのチェックポイント」等も参考としつつ、いま一度総点検を実施するとともに、下記の事項に特にご留意の上、いじめへの取組について、更なる徹底を図るようお願いいたします。

なお、都道府県・指定都市教育委員会にあっては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会等に対して、都道府県知事にあっては所轄の私立学校に対して、この趣旨について周知を図るとともに、適切な対応がなされるよう御指導をお願いいたします。

記

1 いじめの早期発見・早期対応について

- (1) いじめは、「どの学校でも、どの子にも起こり得る」問題であることを十分認識すること。
日頃から、児童生徒等が発する危険信号を見逃さないようにして、いじめの早期発見に努めること。
スクールカウンセラーの活用などにより、学校等における相談機能を充実し、児童生徒の悩みを積極的に受け止めることができるような体制を整備すること。
- (2) いじめが生じた際には、学級担任等の特定の教員が抱え込むことなく、学校全体で組織的に対応することが重要であること。学校内においては、校長のリーダーシップの下、教職員間の緊密な情報交換や共通理解を図り、一致協力して対応する体制で臨むこと。
- (3) 事実関係の究明に当たっては、当事者だけでなく、保護者や友人関係等からの情報収集等を通じ、事実関係の把握を正確かつ迅速に行う必要があること。
なお、把握した児童生徒等の個人情報については、その取扱いに十分留意すること。
- (4) いじめの問題については、学校のみで解決することに固執してはならないこと。学校においていじめを把握した場合には、速やかに保護者及び教育委員会に報告し、適切な連携を図ること。保護者等からの訴えを受けた場合には、まず謙虚に耳を傾け、その上で、関係者全員で取組む姿勢が重要であること。
- (5) 学校におけるいじめへの対処方針、指導計画等の情報については、日頃より、家庭や地域へ積極的に公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めること。
実際にいじめが生じた際には、個人情報の取扱いに留意しつつ、正確な情報提供を行うことにより、保護者や地域住民の信頼を確保することが重要であり、事実を隠蔽するような対応は許されないこと。

2 いじめを許さない学校づくりについて

- (1) 「いじめは人間として絶対に許されない」との意識を、学校教育全体を通じて、児童生徒一人一人に徹底すること。特に、いじめる児童生徒に対しては、出席停止等の措置も含め、毅然とした指導が必要であること。
また、いじめられている児童生徒については、学校が徹底して守り通すという姿勢を日頃から示すことが重要であること。
- (2) いじめを許さない学校づくり、学級(ホームルーム)づくりを進める上では、児童生徒一人一人を大切にする教職員の意識や、日常的な態度が重要であること。
特に、教職員の言動が児童生徒に大きな影響力を持つことを十分認識し、いやしくも、教職員自身が児童生徒を傷つけたり、他の児童生徒によるいじめを助長したりすることがないようにすること。

- (3) いじめが解決したと見られる場合でも、教職員の気づかないところで陰湿ないじめが続いていることも少なくないことを認識し、そのときの指導により解決したと即断することなく、継続して十分な注意を払い、折に触れて必要な指導を行うこと。

3 教育委員会による支援について

教育委員会において、日頃から、学校の実情把握に努め、学校や保護者からいじめの訴えがあった場合には、当該学校への支援や当該保護者への対応に万全を期すこと。

別添

「いじめの問題への取組についてのチェックポイント」

〈趣旨〉

このチェックポイントは、いじめの問題に関する学校及び教育委員会の取組の充実のために、具体的に点検すべき項目を参考例として示したものである。

各学校・教育委員会においては、このチェックポイントを参照しつつ、それぞれの実情に応じて適切な点検項目を作成して、点検・評価を行うことが望ましい。

なお、「いじめ」の定義については、一般的には、「①自分より弱いものに対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているもの」とされているが、個々の行為がいじめに当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立って行うことに留意する必要がある。

※ 平成18年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査以降、「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」として

〈チェックポイント〉

I 学校

(指導体制)

- (1) いじめの問題の重大性を全教職員が認識し、校長を中心に一致協力体制を確立して実践に当たっているか。
- (2) いじめの態様や特質、原因・背景、具体的な指導上の留意点などについて職員会議などの場で取り上げ、教職員間の共通理解を図っているか。

- (3) いじめの問題について、特定の教員が抱え込んだり、事実を隠したりすることなく、学校全体で対応する体制が確立しているか。

(教育指導)

- (4) お互いを思いやり、尊重し、生命や人権を大切にす指導等の充実に努めているか。特に、「いじめは人間として許されない」との強い認識に立って指導に当たっているか。
- (5) 学校全体として、校長をはじめ各教師がそれぞれの指導場面においていじめの問題に関する指導の機会を設け、積極的に指導を行うよう努めているか。
- (6) 道徳や学級(ホームルーム)活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導が行われているか。
- (7) 学級活動や児童生徒会活動などにおいて、いじめの問題とのかかわりで適切な指導助言が行われているか。
- (8) 児童生徒に幅広い生活体験を積ませたり、社会性のかん養や豊かな情操を培う活動の積極的な推進を図っているか。
- (9) 教職員の言動が、児童生徒を傷つけたり、他の児童生徒によるいじめを助長したりすることのないよう、細心の注意を払っているか。
- (10) いじめを行う児童生徒に対しては、特別の指導計画による指導のほか、さらに出席停止や警察との連携による措置も含め、毅然とした対応を行うこととしているか。
- (11) いじめられる児童生徒に対し、心のケアやさまざまな弾力的措置など、いじめから守り通すための対応を行っているか。
- (12) いじめが解決したと見られる場合でも、継続して十分な注意を払い、折に触れ必要な指導を行っているか。

(早期発見・早期対応)

- (13) 教師は、日常の教育活動を通じ、教師と児童生徒、児童生徒間の好ましい人間関係の醸成に努めているか。
- (14) 児童生徒の生活実態について、たとえば聞き取り調査や質問紙調査を行うなど、きめ細かく把握に努めているか。
- (15) いじめの把握に当たっては、スクールカウンセラーや養護教諭など学校内の専門家との連携に努めているか。
- (16) 児童生徒が発する危険信号を見逃さず、その一つ一つに的確に対応しているか。
- (17) いじめについて訴えなどがあつたときは、問題を軽視することなく、保護者や友人関係等からの情報収集等を通じて事実関係の把握を正確かつ迅速に行い、事実を隠蔽することなく、的確に対応しているか。
- (18) いじめの問題解決のため、教育委員会との連絡を密にするとともに、必要に応じ、教育センター、児童相談所、警察等の地域の関係機関と連携協力を行っているか。
- (19) 校内に児童生徒の悩みや要望を積極的に受け止めることができるような教育相談の体制が整備されているか。また、それは、適切に機能しているか。

- (20) 学校における教育相談について、保護者にも十分理解され、保護者の悩みに応えることができる体制になっているか。
- (21) 教育相談の実施に当たっては、必要に応じて教育センターなどの専門機関との連携が図られているか。教育センター、人権相談所、児童相談所等学校以外の相談窓口について、周知や広報の徹底が行われているか。
- (22) 児童生徒等の個人情報の取扱いについて、ガイドライン等に基づき適切に取り扱われているか。

(家庭・地域社会との連携)

- (23) 学校におけるいじめへの対処方針や指導計画等を公表し、保護者や地域住民の理解を得るよう努めているか。
- (24) 家庭や地域に対して、いじめの問題の重要性の認識を広めるとともに、家庭訪問や学校通信などを通じて、家庭との緊密な連携協力を図っているか。
- (25) いじめが起きた場合、学校として、家庭との連携を密にし、一致協力してその解決に当たっているか。いじめの問題について、学校のみで解決することに固執しているような状況はないか。
- (26) PTAや地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設け、いじめの根絶に向けて地域ぐるみの対策を進めているか。

II 教育委員会

(学校の取組の支援等・点検)

- (1) 管下の学校等に対し、いじめの問題に関する教育委員会の指導の方針などを明らかにし、積極的な指導を行っているか。
- (2) 管下の学校におけるいじめの問題の状況について、学校訪問や調査の実施などを通じて実態の的確な把握に努めているか。
- (3) 学校や保護者等からいじめの報告があったときは、その実情の把握を迅速に行うとともに、事実を隠蔽することなく、学校への支援や保護者等への対応を適切に行っているか。
- (4) 各学校のニーズに応じ、研修講師やスクールカウンセラー等の派遣など、適切な支援を行っているか。
- (5) いじめの問題について指導上困難な課題を抱える学校に対して、指導主事や教育センターの専門家の派遣などによる重点的な指導、助言、援助を行っているか。
- (6) 深刻ないじめを行う児童生徒に対しては、出席停止を命ずることもできるよう、必要な体制の整備が図られているか。
- (7) いじめられる児童生徒については、必要があれば、就学校の指定の変更や区域外就学など弾力的な措置を講じることとしているか。
- (8) 関連の通知などの資料がどう活用されたか、その趣旨がどう周知・徹底されたのかなど、学校の取組状況を点検し、必要な指導、助言を行っているか。

(教員研修)

- (9) 教育委員会として、いじめの問題に留意した教員の研修を積極的に実施しているか。
- (10) 研修内容・方法について、様々な分野から講師を招いたり、講義形式のみに偏らないようにするなどの工夫を行っているか。
- (11) いじめの問題に関する指導の充実のための教師用手引書などを作成・配付しているか。

(組織体制・教育相談)

- (12) 教育委員会に、学校からの相談はもとより、保護者からの相談も直接受けとめることのできるような教育相談体制が整備されているか。また、それは、利用しやすいものとするため、相談担当者に適切な人材を配置するなど運用に配慮がなされ、適切に機能しているか。
- (13) 教育相談の利用について関係者に広く周知を図っているか。また、教育センター、人権相談所、児童相談所等学校以外の相談窓口について、児童生徒、保護者、教師に対し周知徹底が図られているか。
- (14) 教育相談の内容に応じ、学校とも連絡・協力して指導に当たるなど、継続的な事後指導を適切に行っているか。
- (15) 教育相談の実施に当たっては、必要に応じて、医療機関などの専門機関との連携が図られているか。

(家庭・地域との連携)

- (16) 学校とPTA、地域の関係団体等がいじめの問題について協議する機会を設け、いじめの根絶に向けて地域ぐるみの対策を推進しているか。
- (17) いじめの問題への取組の重要性の認識を広め、家庭や地域の取組を推進するための啓発・広報活動を積極的に行っているか。
- (18) 教育委員会は、いじめの問題の解決のために、関係部局・機関と適切な連携協力を図っているか。

お知らせ 政策について [文部科学省ホームページトップへ](#) [ページの先頭に戻る](#)

[白書・統計・出版物](#) [申請・手続き](#) [文部科学省について](#) [教育](#)

[科学技術・学術](#) [スポーツ](#) [文化](#) [ご意見・お問い合わせ](#) [プライバシーポリシー](#)

[リンク・著作権について](#) [アクセシビリティへの対応について](#)

文部科学省 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

電話番号:03-5253-4111(代表) 050-3772-4111 (IP 電話代表) 案内図

Copyright (C) Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

サイトマップ English

検索

トップ > 教育 > 小学校、中学校、高等学校 > 生徒指導等について > いじめ > いじめの実態把握及びいじめの問題への取組の徹底について(通知)

いじめの実態把握及びいじめの問題への取組の徹底について(通知)

22文科初第1173号

平成22年11月9日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長 殿
各都道府県知事
附属学校を置く各国立大学法人学長

文部科学大臣政務官
笠 浩史

標記の件については、「いじめの問題への取組の徹底について」(平成18年10月19日付け文科初第711号文部科学省初等中等教育局長通知)において、いじめの早期発見・早期対応、いじめを許さない学校づくり、教育委員会による支援等について、所管の学校及び域内の市区町村の教育委員会等に対する指導をお願いしているところです。

また、「『平成21年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査』結果について」(平成22年9月14日付け初児生第25号文部科学省初等中等教育局児童生徒課長通知)において、近年のいじめの認知件数の推移等を見ると、学校がいじめを認知できていないケースがあるのではないかと懸念されることから、各学校は、定期的に児童生徒から直接状況を聞く機会を確実に設ける必要があり、その手法として、「アンケート調査」を実施した上で、更に必要な取組を推進すること、また、各教育委員会は、所管の学校におけるいじめの実態把握の取組状況を点検し、全ての学校に対して「アンケート調査」の実施を求めるとともに、更なる取組を行うよう必要な指導・助言に努めることをお願いしたところです。

しかしながら、先般新聞等で報道されたとおり、6月には川崎市の中学校において、10月には群馬県の小学校において、児童生徒が自ら命を絶つという痛ましい事件が発生し、その後、当該児童生徒がいずれもいじめにあっていた事実が確認されました。

つきましては、改めて、これらの通知の内容を所管の学校及び域内の市区町村の教育委員会等に対して周知徹底し、平成18年10月19日付け初等中等教育局長

通知の別添「いじめの問題への取組についてのチェックポイント」等も参考にしながら、いま一度総点検を実施するようお願いします。なお、平成18年度以降の児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査において、「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」としていることに御留意ください。

その上で、いじめは、「どの学校でも、どの子にも起こり得る」問題であることを十分に認識し、日頃からいじめを許さない学校づくりに努めるとともに、いじめの兆候をいち早く把握して迅速に対応し、また、いじめの問題が生じたときは、その問題を隠さず、学校・教育委員会が家庭・地域と連携して適切に対処するようお願いいたします。

さらに、24時間いじめ相談ダイヤル等、いつでも子どもたちがいじめ等の悩みを相談することができる様々なチャンネルについても、改めて児童生徒に対する周知を徹底するようお願いします。

お問い合わせ先

初等中等教育局児童生徒課生徒指導室

(初等中等教育局児童生徒課生徒指導室)

[文部科学省ホームページトップへ](#)

[ページの先頭に戻る](#)

[お知らせ](#) [政策について](#) [白書・統計・出版物](#) [申請・手続き](#) [文部科学省について](#) [教育](#) [科学技術・学術](#)
[スポーツ](#) [文化](#)

[ご意見・お問い合わせ](#) [プライバシーポリシー](#) [リンク・著作権について](#) [アクセシビリティへの対応について](#)

文部科学省 〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号
電話番号:03-5253-4111(代表) 050-3772-4111 (IP 電話代表) 案内図

Copyright (C) Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology

いじめの定義

(児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査)

【これまでの定義】

この調査において、「いじめ」とは、「①自分より弱い者に対して一方的に、②身体的・心理的な攻撃を継続的に加え、③相手が深刻な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」とする。

なお、個々の行為がいじめに当たるか否かの判断を表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うこと。



【新定義】(平成18年度間の調査より)

本調査において、個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的に行うことなく、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うものとする。

「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。」とする。

なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

(注1) 「いじめられた児童生徒の立場に立つて」とは、いじめられたとする児童生徒の気持ちを重視することである。

(注2) 「一定の人間関係のある者」とは、学校の内外を問わず、例えば、同じ学校・学級や部活動の者、当該児童生徒が関わっている仲間や集団(グループ)など、当該児童生徒と何らかの人間関係のある者を指す。

(注3) 「攻撃」とは、「仲間はずれ」や「集団による無視」など直接的にかかわるものではないが、心理的な圧迫などで相手に苦痛を与えるものも含む。

(注4) 「物理的な攻撃」とは、身体的な攻撃のほか、金品をたかられたり、隠されたりすることなどを意味する。

(注5) けんか等を除く。

